



4年間継続中の街頭市政報告。立ち止まってご意見を頂いたり、後でメールを頂いたり、貴重な場です。



交渉会派最年少団長（当時）、代表質問2回、代表討論1回等、1期生としては特別に活躍の場を頂きました。



桜の名所「麻生川桜まつり」にて、人気キャラクター「かきまるくん」と。かきまるくに似てると言われます！



麻生不動尊だるま市当日恒例の「柿生中央商店会のもちつき大会」にて。麻生区のもっとも賑わう一日です。

## 麻生から新しい川崎へ 一人一人を大切に歩む まちづくり



氏神さまのお祭り「白鳥神社例大祭」。子どもたちからお年寄りまで、みんなで氏神さまに感謝し、楽しむ一日です。



毎年10月の柿生中央商店会主催の「禅寺丸柿まつり」。柿の種飛ばし大会で優勝。自分が最も驚きました。



毎年1月7日に開催される、麻生文化協会主催の「あさお古風七草粥」。毎年、みなさまと無病息災を願います。



「子どもを虐待から守る条例」が議員提案で成立。11月の児童虐待防止月間の活動にも参加。

### 月本たくやプロフィール

昭和53年 大阪府豊中市生まれ。神奈川大学法学部法律学科卒業後、建築設備メーカーに就職。  
川崎市長政務秘書、衆議院議員公設秘書（麻生区・国会担当）等を経て、平成23年より川崎市議会議員。  
交渉会派団長（最年少）、議会運営委員会委員、川崎市農業委員（議会推薦）等を経て、平成25年5月より無所属。  
現在 川崎市議会議員（麻生区選出、無所属） 市民委員会委員 NPO 法人防犯ネットワーク理事・麻生区支部長  
川崎市麻生区男子ソフトボール連盟副会長 麻生区白鳥在住 家族：妻（会社員） 血液型：A型

### 月本たくや事務所

麻生区栗平1-1-6-203  
TEL 044(986)6010 FAX 044(986)6011

月本たくや

検索



# 川崎市議会議員(麻生区選出、無所属) 月本たくや レポート【第25号】

月本たくやレポート編集部 〒215-0031 川崎市麻生区栗平1-1-6-203  
TEL: 044-986-6010 FAX: 044-986-6011 Email: mail@tsukimoto.info



## 麻生から新しい川崎へ

一人一人を大切に歩む まちづくり

### 実績と新たな挑戦

4年間、一貫して、賢い手法（スマートな）政策提案と実現に向け、地域の声を市政に反映できるよう、様々な形で活動してきました。

課題解決や改革の成果が出たもの、出始めているものがあります。

これからも、麻生区での様々な取り組み・働きかけを通じて、新しい川崎のまちづくりを進めていきます。

麻生区は、川崎市の中で最も緑豊かで、様々な先進的な活動、幅広い地域資源が立地しています。

私は、これらの多様な活動や資源の長所を伸ばし、また、様々な地域課題のスマートな解消へ向け、「コミュニティ」「実効性」「ICT」という3つのキーワードを柱とした政策を提案します。



### スマートなまちづくりへ～コミュニティ・実効性・ICT～

様々な地域課題は、ただ、スローガンを掲げているだけでは解決できません。課題の分析を丁寧に行い、どのような手法で課題を解消できるか、実践的に活動し続けることが大切です。賢く、丁寧に、そして、問題を解消できるまちづくりの手法として、私は3つの方向性を提案します。

#### コミュニティによるまちづくり

きめ細やかなまちづくりには、行政からの一方的なサービス提供ではなく、コミュニティ発のより良いまちにするためのアイデアと実行

が必要です。これらのアイデアと実行が湧上がってくるような仕組みづくりを目指します

#### 高い実効性

スローガンを掲げているだけでは、問題は解消しません。実現性そして持続性を確保するために適切な手法を検討し、提案します。

#### ICT（情報通信技術）の利活用

情報通信技術は、日々進化しています。この技術をまちづくりの政策全体に活かします。

# 月本たくや5つの重点政策

- ✔スマートな地方自治の推進
- ✔各世代が快適に暮らせるまちづくり
- ✔豊かな地域生活の実現
- ✔安全・安心なまちづくり
- ✔世界の中できらりと光る川崎市

## スマートな地方自治の推進

### これまでのおもな活動と実績例

- ①議会改革：決算審査特別委員会の分科会方式・総括質疑の導入を提唱し、専門性の高い審議ができるように改革をリードし、実現しました。
- ②住民自治における区民会議のあり方を提案：区民会議経験者や学識経験者、有志の議員とともに議論を重ね、議会で提案しました。
- ③プロモーションカードの導入：私が提案した職員の名刺といえるプロモーションカードが導入され、職員の意識改革と市民サービス向上に大きく前進しました。



議会改革で導入された初の決算総括質疑（昨年10月）

### おもな政策と方針

- ①自治制度改革：区民会議改革を進め、委員が参加しやすい時間・手法などの検討を始めとした、市民が様々な形で市政に参加できる仕組みづくり
- ②議会改革の推進：オープンデータの推進、タブレットなどのICTツールの導入などを始めとした、成果が「見える」市議会へ
- ③ムリ/ムラ/ムダが見える行財政改革：市民の声、議会提案、各種評価に関する調査結果が反映できる仕組みづくり



## 各世代が快適に暮らせるまちづくり

### これまでのおもな活動と実績例

- ①町内会・自治会活動活性化に関する条例制定：ライフスタイルの多様化に伴い、自助共助公助について、川崎らしい住民自治を進めるための第一歩として条例づくりに参加。条例提案者として昨年12月に実現させました。
- ②電子町内会の提案：いつでもどこでも誰もが参加できる住民自治の新しい形を議会で提案しています。



区民がふれあう場のひとつあさお区民まつり

### おもな政策と方針

- ①生きる力を身につける幼児教育の推進
- ②子育ての持続可能な仕組みと支援制度の構築：税額控除を含む幅広い手法の検討。
- ③地域・医療・福祉・介護が一体となった仕組みづくりを通じ、高齢者・障がい者が安心して暮らせるまちの実現
- ④若者が参加しやすいコミュニティづくりへ向けた電子町内会の推進



## 豊かな地域生活の実現

### これまでのおもな活動と実績例

- ①市内公共施設の結婚式を始めとした新しい利用の実現。
- ②麻生区の地域資源である映像関係の産業・教育機関や「KAWASAKI しんゆり映画祭」など映像のまちの推進について、様々な提案を行いました。
- ③コミュニティ交通の導入推進について議会で提案を行いました。
- ④実効的な子育て対策の提案：持続可能な具体的制度の提案を行いました。



地域資源について意見交換

### おもな政策と方針

- ①交通のスマート化による使いやすい交通環境の整備・交通不便地域の解消
- ②最先端の技術が導入された学校運営の実施など学校・教育改革の推進
- ③市民がいつでも適切な医療を受けられることができる緊急搬送のシステム構築
- ④高齢者や障がい者を始め、誰もが楽しめるスポーツ環境の整備
- ⑤市民が地元を誇りをもて、魅力を発信できるシティプロモーションの推進



## 安全・安心なまちづくり

### これまでのおもな活動と実績例

- ①防犯カメラ設置補助拡充の提案：市と県警察間の防犯カメラを始めとした地域の安全情報の共有を進めることを議会で提案し、設置補助拡充に向け、活動中。
- ②NPOの理事としての活動：NPO法人防災・防犯ネットワーク理事・麻生支部長として地域の防災・防犯情報の周知を進めています。
- ③麻生川の清掃活動の実現：地域の安全・安心・温かさを広げる活動に参加。



麻生川の清掃活動に参加

### おもな政策と方針

- ①NPO・地域コミュニティなどと連携した発災時に機能する地域づくりの推進
- ②防犯カメラの設置拡充などを通じた、女性・子どもが安心のまちづくり推進



## 世界の中できらりと光る川崎市

### これまでのおもな活動と実績例

- ①市民が実感を持てるスマートシティの実現へ：代表質問で提案した、スマートシティ戦略室の設置が実現。環境・エネルギーに限定されたスマートシティの考え方を、賢い手法で住みやすい目指す方向に市の考え方を大きく変化させました。
- ②水素エネルギーの有効活用をいち早く提案：平成23年12月の議会で水素エネルギーの活用について提案。
- ③ユニバーサル(障がいの有無が気にならない)なまちづくりの目標設定を提案。
- ④姉妹友好都市の活用と活性化策について提案。



ザルツブルクと地元の鉄道模型クラブの国際交流

### おもな政策と方針

- ①行政の持っているデータを公開し、川崎市のビジネスチャンスの拠点化
- ②世界の環境・生命科学などの最先端技術の中核とした産官学連携による産業振興
- ③市内福祉・介護産業振興による豊かな市民生活の実現
- ④経済面などでの姉妹都市制度の活性化

